

Office Okita

『革命と独裁のアラブ』

～ 誇りと甘えが交錯する中東の社会と心～



2011年9月3日

わたしがいつも中東のホットな情報と考え方についてご教示いただいている、日本財団の佐々木良昭氏が、表記の本を出版されました。正直おもしろいです。

Office Okita

ちょうど、リビアでトリポリを反政府軍がほぼ制圧したというニュースが駆け巡っています。佐々木氏はリビア大学に留学し、カダフィの人民革命を直接体験、同じく第4次中東戦争の高揚を最も急進的なアラブ主義の中で体験されました。この著書には、ご本人の体験を含め、40年にわたるこの地域とのかかわりの中で得られた貴重な人脈からの情報と、深い経験と知識をベースとした考察が満載です。また、よくある難しい切り口の中東入門書と違い、平易な語り口で書いてあるので、中東・北アフリカについてあまり詳しくなかった人たちにもとても分かりやすい本です。それだけでなく、内容は中東ビジネスの専門家にも「目からうろこ」のお話しがたくさんあります。わたしの友人にも勧めています、あまり中東に関心のなかった人でも「面白かった」という連絡をたくさんいただきました。

第2章 独裁者は大衆が創りだすものである の中で、「理想郷を目指した末に独裁者となる」でリビアのカダフィ、エジプトのナセル、イラクのサダム・フセインなどが、高邁な理想を掲げながら、独裁者になっていく過程での、国民との目線のギャップについて述べている部分は、自分の経験も踏まえ、非常に納得の行くところ。（翻って、わが日本では……というお話しはここでは止めておきます。）

また、四方を海で囲まれた日本や、民族が細かく分かれ、民族と国家を両立させる国家運営を行っている多くの近代国民国家とは異なる「アラブ人」という認識についても良く理解できます。

やはり、面白いので売れています。

Amazon のベストセラー商品ランキングでは、かなりの期間「池上彰さんの分かりやすいイスラム世界の解説本」を抑えて1位でした。9月3日現在も中近東部門第1位です。

みなさんもぜひ手にとってご覧ください。

大喜多 富美郎

The screenshot shows the Amazon.co.jp website interface. At the top, there's a navigation bar with 'amazon.co.jp' and a search bar. Below the search bar, there are several tabs: 'ベストセラー' (Best Sellers), '新着ニューリリース' (New Releases), '一番ギフトとして贈られている商品' (Most Gifted), and '一番ほしい物リストに追加されている商品' (Most Added to Wish Lists). The main content area is titled '中近東の地理・地域研究のベストセラー' (Best Sellers in Middle Eastern Geography and Regional Studies). It lists three books:

- 1. 革命と独裁のアラブ** (Revolution and Dictatorship of the Arab) by 佐々木良昭 (Takahashi Ryoaki). Price: ¥1,680. 4-point new/used items visible: ¥998 or more.
- 2. 大人も子どももわかるイスラム世界の「大疑問」** (Big Questions of the Muslim World that Adults and Children Can Understand) by 池上彰 (Ikigami Akihiro). Price: ¥840. 39-point new/used items visible: ¥164 or more.
- 3. ISLAM** (Islam) by ホールランディ (Halland, R.) and 小杉素 (Kosugi, S.). Reference price: ¥4,890. Price: ¥945. OFF: ¥945 (50%).